

受付から活動までの流れ(訓練の状況を写真で紹介します)



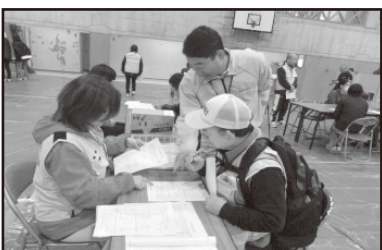
ボランティア受付班
来所するボランティアの
受付登録を行います。



オリエンテーション班
ボランティア活動に関す
る注意点等の説明を行いま
す。



マッチング班
行き先の作業内容と人数
を説明し、活動できる方に
手を上げてもらい派遣調
整を行います。



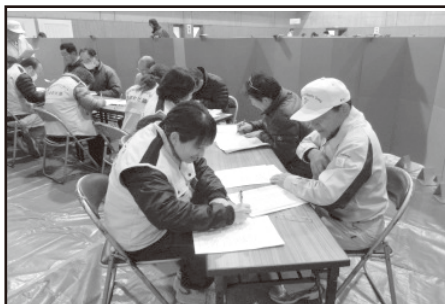
活動報告
帰所後に資材を資材送り
出し班に返却し、グルー
プリーダーは、活動内容の報
告を行います。



資材送り出し班
活動に必要な資材を受取
り、活動先へ出発します。



マッチング班(グルーピング)
派遣調整を行った後、リー
ダーを決めて作業の内容
と資材の確認を行います。



ニーズ受付班
被災者からの活動内容を受け付け、現地確認を行って、マッ
チング班に活動内容をつなぎます。
※訓練では、仮の内容に基づいて、聞き取りの訓練を行いま
した。

災害に強い美郷町であるために…

地震や風水害はいつ起こるかわかりません。
実際に災害が起こった際には、社会福祉協議会の職員だけでは対応できるものではなく、地
域の方々の力が復旧・復興への大きな支えとなります。
日頃から防災意識を高めて、自分、ご家族、地域の方々の命を最優先に考えて、災害ボランティ
アへの活動ができる際には、ご協力をお願いいたします。

災害ボランティアセンター 運営実地訓練を実施

災害ボランティアセンターとは？

災害時に、必要に応じて設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点で
す。近年では、被害の大きな災害に見舞われたほとんどの被災地に立ち上げられ運営されています。

センターを立ち上げ運営するのは 社会福祉協議会の役割

ここ重要です。

日頃からボランティア活動に関わっている人たちや地域自治会、行政等、関係者のご協力を得ながら
協働して運営を担います。

大型台風襲来!南郷地区が被害にあったことを想定

今回の訓練では、大型台風の襲来により南郷地区が被害にあったこ
とを想定して実施。家屋の浸水や土砂崩れの被害に対して、家屋の片付
けや土砂の撤去をするためのボランティアを受け入れ、現地へ送り出す
までの一連の流れを確認しました。

当日の参加者として、南郷地区の区長や民生委員、議員、赤十字奉仕団
のみなさまなど、日頃から地域に深く関わりのある方々と、行政関係職
員のみなさまにご協力いただくことができ、いつ、どこで、だれが被害に
あうもわからない自然災害に対して、地域住民、行政、社協が共通認識
を図ることができたよい訓練となりました。

